自然観察 NOW

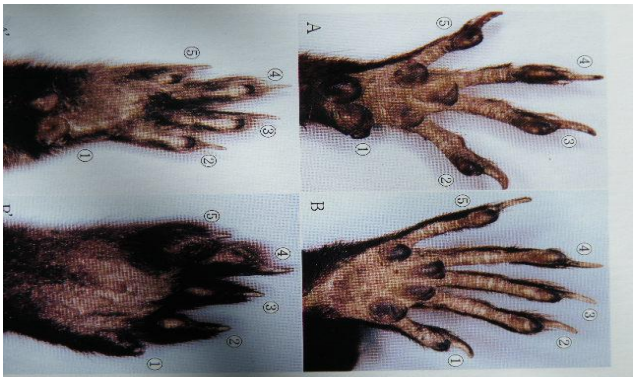
NO：４４
野幌森林公園自然情報
発行：２０２０年　２月　６日
北海道ボランティア・レンジャー協議会
ホームページ http://voluran.com/

エゾリス

写真A

写真B

写真C



写真D

【分類】
ネズミ目　・リス科　・　リス属　・　種：キタリス、亜種：エゾリス　　漢字：蝦夷栗鼠　俗名：キネズミ(昭和15年代まで)　アイヌ語：トゥスニケ　英語：Hokkaido Squirrel

アニメなどにも登場して人気の動物である。　林のある公園などでも見かけることが多い、　チョウセンゴヨウなどが植樹されているところでは大きな松ボックリをくわえて走る姿を見かける。

【分布】
北海道全域の平野部から標高1700mくらいまでの針広混交林などに生息する。　本州にはニホンリスが生息し、大陸にはキタリスが生息する。

【形態】
雄と雌の大きさには差がない。　体長は22～27cm。　尾長16～20cm。　尾の毛が5cmと長く尾が太く見える(写真A)尾は樹上を移動するときのバランスをとる機能を持つ。　体重は330g～470g。　毛の色は季節により違い夏は茶色で冬は茶色かかった灰色であるが一年を通し咽喉から胸部、腹部にかけては白色である。　冬毛のときは耳に4～5cmの毛が上に向かって伸びている(写真A)が夏毛では抜け落ちる。　換毛の時期は夏毛へは4～5月、冬毛へは10～11月である。　冬毛では足の裏にも毛が(写真D左上下)生える。　乳頭数は8個。　指の数は前足5本、　後足5本(写真D下)であるが前足の親指は非常に短く(写真D上)クルミなどの食べ物を持って食べやすい構造に(写真C)なっている。　切歯は上下2本づつ4本生えていえて堅いオニグルミなどを簡単に食べることができる。

木登りが非常に得意で指には鋭い爪が(写真D)ある。

【生態】
　エゾリスは昼間に活動する動物であるが、 季節により活動時間が異なる。 春は朝から昼くらいまで、 夏は日の出から日没まで、 秋は昼間、 冬は朝にそれぞれ活動する。 活動は巣を中心に単独で行う。 巣は雄雌別々に針葉樹の2/3くらいの高さの枝の根元にラグビーボール大のものを造る。 また樹洞や人が造った小鳥の巣箱を利用することもある。 食物は基本的に植物質のものを食べるが、 雑食性で植物では樹木の花や芽、 葉、 種子(オニグルミ ドングリ イチイ)、 果実(サルナシ ヤマブドウ)、 樹液(木肌に傷がつき樹液が出ているとエゾリスの食跡)、 キノコ類(ベニテングタケ)も食べる。 オニグルミは峰の部分をかじり半分に割り食べる。 穴が空いているものはエゾアカネズミの食痕である。 その他昆虫では幼虫、 繭、 エゾハルゼミ成虫など。 妊娠中の雌は野鳥の卵も食べる。 秋には冬に備えてオニグルミやドングリなどを地面を掘り貯蔵する習性がある。 50～60cmの深さの雪の下に埋めてあった食物を85～90%探し当て冬の間の食物とする。 中には探し残しがあり春に芽が出て森造りに一役買っている。 交尾期は2月から6月で妊娠期間は約40日、 出産時期は4月～7月、 繁殖は年1～2回であるが1回が多い。 出産数は1～7匹であるが3～4匹が多い。 出産は巣の中で行うが子育ては雌のみで行う。 子リスは2ヶ月くらいでやわらかい植物を食べ始め、 2ヶ月半くらいで離乳する。 3ヶ月くらいで親離れする。
子育ての間雌は巣を天敵の猛禽類やキタキツネなどに気づかれて襲われないように、 あらかじめ用意した巣に数回引っ越しをする。 まだ毛の生えていない子リスを口にくわえて新しい巣に運ぶ所を見かけることがあるが、 雌は非常に用心深く周りを警戒しながら運ぶ。 翌年から子リスは繁殖が可能である。 自然での寿命は2～3年である。

【雪の上の足跡】
　冬の自然観察の楽しみにアニマルトラッキングがある。 (写真B)はエゾリスの足跡である。 向かって右側に進行している足跡で跳び箱を跳ぶように走るので前足から着地しでその後に後足が着地するため進行方向の大きい跡が後足である。 足跡を追跡すると樹木の根元で急に足跡が消えることがあるがエゾリスが木に登ったためである。

【人との関わり】
　アイヌ民話は狩りに出かけるときエゾリスに出会うとその日は獲物に会えないので狩りに出かけないという言い伝えがあり、 あまり良い動物とされていなかったようである。
　狩猟獣に指定されていて毛皮と食肉を得るために狩猟されていたが平成6年に狩猟獣から除外され現在は狩ることはできない。

【問題】
　北海道では外来種のタイワンリスやニホンリスが発見されてエゾリスと交雑しないか心配されている。 また埼玉県ではエゾリスが発見されて問題になっている。 ペットショップなどではエゾリスとしてキタリスが販売されていてペットの扱いには気をつける必要がある。

観察会の案内
3月22日(日)10:00～12:30「森の中で春をさがそう」自然ふれあい交流館　集合・解散

参考文献など
ネット情報　(Wikipedia)

文責　宮本健市